

自社開発のITツールで生産性が2.2倍 やりがいが増えられる職場で成長意欲が向上

創業55周年を迎えた石川県の不動産事業者で、2013年に企業名を「クラスコ」へ改名している。不動産の枠組みにとらわれず、社会に役立つアイデアを次々と生み出す、「暮らしのフラスコ」として、事業内容や企業ブランドを再構築した。

近年はITを積極的に活用したデジタルトランスフォーメーションに成功している。また、そこで開発した成功モデルを、業界向けソリューションモデルとしてシステムやサービスとして提供し、業界変革の一翼を担っている。

●所在地 石川県金沢市西念4丁目24-21
●電話/FAX 076-222-1111/076-264-9156
●URL <https://www.crasco.jp/>
●代表者 代表取締役社長 小村 典弘

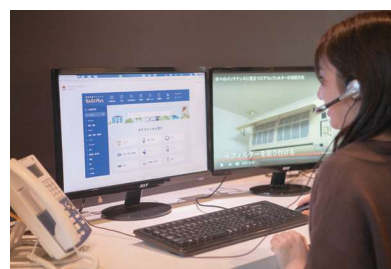
●設立 1963年
●資本金 8,410万円
●従業員数 97人



組織構成の見直しとデジタルトランスフォーメーションの推進

平成26年に現社長に事業継承を行い、その社長のリーダーシップのもと、働き方改革に挑戦した。組織構成を見直したり、不動産業界に特化したITツール(crasco Retech)の自社開発を進めることで、作業効率が飛躍的に向上し、全体の残業時間を46%削減、さらに年間休日も26日増加させている。

その結果、正社員はより創造性の高い仕事に集中することができ、従業員一人当たりの労働生産性を3年間で2.2倍にまで伸ばしている。



未経験者でも即戦力、賃貸管理マニュアル

社員が成長を実感・やりがいを得られる職場づくり

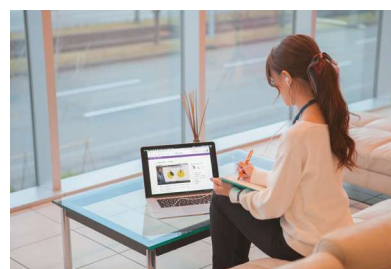
社員のモチベーションアップと知恵の共有を目的に、年間で最も優れた仕事の取り組みを発表・表彰するイベント「クラデミーアワード」を2015年より開催している。成長する社員を表彰することがモチベーションアップにつながるほか、個人の中で留まっていた業務改善のアイデアが全社員に共有されることで、会社全体の能力の底上げを実現した。また、アイデアを全社員で共有できるイベント「クラスコンペ」を開催。ひとつのアイデアが個人や会社の枠を超えて、大きな影響を与えている。



イベント活用で個人の知を組織の知へ

属人的なノウハウを見える化し組織の成長を実現

経験者のノウハウをWEBマニュアルやアプリに落とし込み、教育のプラットフォーム(eラーニング)化をすることで、「誰でも学べる・できる」仕組みを構築し、パート社員でも働きやすく成長できる業務環境を整えた。eラーニングでは、学習定着率が従来の4倍に向上している。さらに、4半期に一度、目標を達成した社員全員で祝賀会を開催し、やりがい向上のほか、部署間を超えたコミュニケーションが活性化するなど、働きやすい環境作りに取り組んでいる。



eラーニングで学びやすくレベルUP実現